

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

| | | | |
|--------|------------------|-----|--------------|
| 事業所名 | 看護小規模多機能施設 のぞみ | | |
| サービス種別 | 看護小規模多機能型居宅介護 | | |
| 所在地 | 横浜市港北区日吉本町6-66-3 | | |
| 担当者 | 山田 智奈 | 連絡先 | 045-560-6312 |
| 運営法人 | 株式会社 ゆい | | |

2. 開催日時・場所

| | | | |
|----|---------------------------|----|---------|
| 日時 | 令和7年9月24日 15時30分 ~ 15時50分 | 場所 | オンライン開催 |
|----|---------------------------|----|---------|

3. 出席者

| 氏名 | 分野 | 備考(所属・従事経験など) |
|-------|---------------------|-------------------------|
| ■■■■■ | 利用者又は利用者の家族 | 日吉本町東地区 民生委員・児童委員 |
| ■■■■■ | 地域住民の代表者 | 高田地区 民生委員・児童委員 |
| ■■■■■ | 地域住民の代表者 | 高田地区 民生委員・児童委員 |
| ■■■■■ | 地域住民の代表者 | 高田地区 民生委員・児童委員 |
| ■■■■■ | 当該サービスに知見を有する者 | 日横クリニック 医師 |
| ■■■■■ | 当該サービスに知見を有する者 | 高田歯科医院 歯科医師 |
| ■■■■■ | 当該サービスに知見を有する者 | 日吉堂薬局 薬剤師 |
| ■■■■■ | 当該サービスに知見を有する者 | ひよこ訪問看護ステーション 看護師 |
| ■■■■■ | 当該サービスに知見を有する者 | インダ薬局 薬剤師 |
| ■■■■■ | 当該サービスに知見を有する者 | 楡の大樹 ケア24 看護師 |
| ■■■■■ | 当該サービスに知見を有する者 | ナーシングホームQUE 看護師 |
| ■■■■■ | 当該サービスに知見を有する者 | ハロー・ケアマネジメントステーション ケアマネ |
| ■■■■■ | 市の職員又は地域包括支援センターの職員 | 高田地域ケアプラ 社会福祉士 |
| ■■■■■ | 市の職員又は地域包括支援センターの職員 | 日吉本町地域ケアプラ 看護師 |

4. 活動状況報告

| |
|-------------|
| 別紙(様式3)のとおり |
|-------------|

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

①家族:

母は寝たきりのためイベントに参加できないのが寂しいが、よいサポートをしていただいている。介護職員のレベルのボトムアップをしてサポートのクオリティアップを引き続きお願いしたい。

②医師:

(転倒事故について) 転倒は避けられない、家にいても起こる。転倒しても骨折しないような工夫はとても大事な取組みだと思う。

(誤薬事故について) 薬の量が多い時は服薬のタイミングが同じになるよう、主治医に相談して服薬回数を減らしてもらふ工夫も必要。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

②転倒についての取組みを始めている。居室での転倒は防げないことは実証されているので、いかに大きな事故にならないよう取組みをしている。クッション材等を利用し、倒れても骨折にはならぬようになればよいと考えている。

7. 地域からの情報提供

特になし

8. その他特記事項

特になし

活動状況報告書(小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

| | | | |
|------|------------------|-----|--------------|
| 事業所名 | 看護小規模多機能施設 のぞみ | | |
| 所在地 | 横浜市港北区日吉本町6-66-3 | | |
| 担当者 | 山田 智奈 | 連絡先 | 045-560-6312 |
| 運営法人 | 株式会社 ゆい | | |

2. 登録者の状況

| | | | |
|-----------------|---------|---------|--------|
| 登録者数(8月 31日現在) | 女性 17 名 | 男性 10 名 | 計 27 名 |
|-----------------|---------|---------|--------|

| | | | | | | | |
|-------------|------|------|------|------|------|------|------|
| 要介護度(平均3.9) | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 |
| | 名 | 名 | 1名 | 2名 | 5名 | 7名 | 10名 |

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

| 登録者 (匿名) | 通い | 泊まり | 訪問 | 備考(入所日、退所日など) |
|-------------|------|-----|------|---------------|
| ア | 22 | 18 | 9 | |
| イ | 31 | 0 | 0 | |
| ウ | 17 | 16 | 26 | |
| エ | 23 | 1 | 25 | |
| オ | 23 | 3 | 27 | |
| カ | 8 | 1 | 0 | |
| キ | 25 | 5 | 34 | |
| ク | 19 | 23 | 22 | |
| ケ | 13 | 1 | 3 | |
| コ | 15 | 0 | 48 | |
| サ | 24 | 0 | 66 | |
| シ | 27 | 31 | 0 | |
| ス | 17 | 8 | 22 | |
| セ | 26 | 17 | 12 | |
| ソ | 15 | 1 | 0 | |
| タ | 25 | 26 | 7 | |
| チ | 9 | 0 | 0 | |
| ツ | 9 | 0 | 0 | |
| テ | 14 | 0 | 18 | |
| ト | 31 | 17 | 6 | |
| ナ | 18 | 0 | 60 | |
| ニ | 27 | 18 | 1 | |
| ヌ | 18 | 0 | 64 | |
| ネ | 27 | 28 | 0 | |
| ノ | 8 | 5 | 0 | 8/16体調不良にて入院 |
| ハ | 21 | 15 | 11 | 8/7日より利用開始 |
| ヒ | 3 | 0 | 3 | 8/26日より利用開始 |
| フ | | | | |
| ヘ | | | | |
| 平均 | 19.1 | 8.7 | 17.2 | |

4. 運営方針

| | |
|-------------------------|--|
| <p>事業所の目標</p> | <p>事業所の理念： その人らしく生きる～その一瞬を大切に～ 今年度法人目標： 「その人らしく生きる」を支え寄り添う介護を行う 今年度事業所目標： 「思いを笑顔に変えていく！！」</p> |
| <p>目標に向けた 具体的取組</p> | <p>【事業所のしつらえ・環境】 ・皆で作らあげる、季節を感じることでできる環境づくり ・日常生活の中でリハビリを組み込める環境づくり ・利用者・家族の思いをくみ取る為に寄り添う介護を行う</p> <p>【事業所と地域のかかわり】 ・地域と関わる機会を設ける（地域の行事に参加） ・地域の方にのぞみを知って頂ける機会を設ける（掲示板の活用）</p> <p>【業務・職員について】 ・働きやすい環境づくり、環境整備 ・自身の5感をフルに活用し変化に気づき、対応ができるようになる ・1日1つの「ありがとう」をもらえるように丁寧に関わる ・毎日の小さな感動を共有する</p> |

5. 活動報告

| |
|--|
| <p>○社内研修 ジョブメドレーアカデミー（eラーニング） 6月…感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修 7月…認知症及び認知症ケアに関する研修 8月…事故発生又は再発防止に関する研修</p> <p>○社外研修 介護職員等による喀痰吸引等実施のための第3号研修 5名参加</p> <p>○行事 6/23 アイスクリームパフェを作ろう 6/26 消防訓練、AEDの使用訓練 7/21 セタゼリーを作ろう 7/26.27 駒林小学校にて納涼盆踊り大会 8/30 のぞみ夏まつり ※フラワーアレンジメント…毎週第1土曜日 希望者のみ ※エッセンパン屋の移動販売</p> |
|--|

| | |
|-----------|--|
| <p>内容</p> | <p>事故 7 件(行政報告 0 件) ①事故 打撲 6/18(22:30) トイレにて排泄後手すりにつかまり立たれた後にトイレから出る為、身体の向きを変えた瞬間内扉に右眉上をぶつけてしまった。 ②事故 転落 6/25(5:05) 他利用者を手引き介助中、センサーマットが鳴り、利用者をベットへ案内し向かうが間に合わず、ドンツと居室から音がしベットを背に左側向きに転倒しているのを発見する。 ③事故 表皮剥離 7/17(14:40) おむつ交換時に右上腕の服に血がついていた。確認すると直径1cm程の表皮剥離を確認する。 ④事故 転倒 7/29(11:30) トイレに行くとの訴えきかれ、覚醒が良かった為手引きでトイレへ誘導。便座に座ってもらい、その場を離れ2分程後で行くと右半身を下にして転倒していた。 ⑤事故 表皮剥離 7/30 (10:20) 入浴時に右手首に1cm程の表皮剥離を確認する ⑥事故 転落 8/6 (4:50) 朝食準備中、居室からドンと音がし訪室すると、右側を下にしてベットもとに倒れているのを発見する。センサーマットの電源がきれたままであった。 ⑦事故 転落 8/12 (4:30) センサーが鳴った後にドスンと音がし訪室すると、ドア側に頭を向け仰向けで倒れていた。頭を打ったと話す。靴は履いておらず、居室扉は少し開いていた。バルーンバックはベット柵にかかったままであった。</p> <p>ヒヤリハット 8件 ①転倒・転落のリスク 6 件 ②ケガのリスク 1 件 ③他 1 件</p> |
|-----------|--|

| | |
|--|--|
| 改善策 | 事故 |
| | ①【原因】 前傾姿勢があり、頭とドアとの距離が近かった 介助が必要な利用者であるが、個室トイレを使用していた 【対策】 夜間帯においては、車椅子を使用し車椅子トイレを使用する 常に安全を意識し、状態に合わせた介助ができる様にする |
| | ②【原因】 他利用者の介助中であつた為、すぐにセンサーに対応する事ができなかった 転倒を繰り返している方、トイレに行こうとされていたと思われる 【対策】 夜勤中(一人体制の時は)は手引きが必要な方は車椅子を使用し、 すぐに他のセンサーなどにも対応できるようにする |
| | ③【原因】 移動時に腕をつかんでしまった可能性、爪があつた可能性 内出血が出来ている部位で剥離しやすい場所であつた 皮膚乾燥があり、自身で良く搔いている 【対策】 移動時には腕をつかまない対応をする 皮膚の保湿をし、搔痒感の軽減に努める |
| | ④【原因】 少しの間なら座っていられると油断し目を離してしまった ふらつきがあり何度も転倒している方である、右に傾きが強い方である 【対策】 トイレ時も常にそばにつき添う |
| | ⑤【原因】 覚醒悪かつた為右手がぶら下がり車椅子にあつてしまった可能性がある 【対策】 移乗介助の際は、周囲に気を付け、手の位置を確認する 手は、スタッフの腰や肩をつかまってもらう |
| | ⑥【原因】 オムツ交換時にセンサーの電源を切つたままであつた 何度も転倒・転落を繰り返している方であつた 【対策】 センサーマットの電源は切らない、交換時ベットの下に入れ込む |
| ⑦【原因】 10分前には覚醒しているのは確認していたが、すぐに起きて来ると予測していなかつた ふらつきあり、転倒リスクの高い方である 【対策】 朝早く起きられる事が多い方である為、ドアを完全に開けて、見守りが出来るようにする | |

7. 地域への情報提供

- ・7/13日 職員1人が町内会の清掃活動に参加しました
- ・7/26.27日 職員2名が駒林の納涼盆踊りにボランティアとして参加しました
- ・令和7年8月30日(土)のぞみグループホームと夏祭りを兼ねて合同で第2回運営推進会議を開催しました。
感染対策としてご家族様のみのご招待としました。

8. その他特記事項

特になし